

蔵王高等学校で地域と連携した避難所運営訓練に向けた事前学習会を実施しました。

（担当課：保健体育安全課）

蔵王高等学校において、「地域と連携した避難所運営訓練」に向けた事前学習会を実施しました。

【概要】

- 日時 令和3年9月17日（金）13時30分から15時30分まで
- 場所 宮城県蔵王高等学校 各教室及び第2体育館2階
- 内容
 - （1）コロナ対策を踏まえた避難所設営について 【県教育庁保健体育安全課 指導主事】
 - （2）東日本大震災時の課題を踏まえた、男女共同参画の視点を取り入れた避難所運営について
【県共同参画社会推進課 男女共同参画推進専門監】
 - （3）蔵王町防災マニュアルに基づく避難所設営について
【学校防災アドバイザー（蔵王町総務課 課長補佐兼交通係兼防災係長）】
 - （4）蔵王高生に地域が期待することについて 【蔵王町曲竹北区長、矢附区長】



石巻市立前谷地小学校で鉄道会社と連携した交通安全教育を実施しました。

（担当課：保健体育安全課）

学校安全総合支援事業の拠点校である石巻市立前谷地小学校において、「踏切や路線における事故防止」のため、JR東日本仙台支社の方を講師にお招きし、踏切や線路での安全な行動の仕方について、1,2年生の児童を対象にした交通安全教室を実施しました。

【概要】

- 日時 令和3年9月28日（火） 9時40分から10時30分まで
- 場所 石巻市立前谷地小学校体育館
- 講師 東日本旅客鉄道株式会社仙台支小牛田保線技術センター所長 他5名
- 内容
 - （1）「紙芝居」（踏切や線路での安全な行動の仕方について）
 - （2）「模擬踏切による渡り方の訓練」（踏切での安全確認や渡り方について）

<学校安全総合支援事業>

文部科学省の委託事業であり、本県では、石巻市をモデル地域に指定している。学校安全の3領域を、拠点校となる各学校で実践し、外部の専門家の方々に御助言をいただきながら、学校と地域、関係機関が一体となった取組を進めている。石巻市における取組を、県内全域の学校安全体制構築の推進に役立てていくこととしている。



1

2

令和4年3月高等学校卒業予定者の就職内定状況（9月末現在）

	R3.3月末	R3.7月末	R3.8月末	R3.9月末	前年同月	増減 (当月-前年同月)	(参考) R2.10月末	(参考) R1.9月末
内 定 率	98.8%	—	—	50.8%	—	—	52.2%	53.2%
男 子	98.9%	—	—	53.2%	—	—	54.7%	56.4%
女 子	98.7%	—	—	47.3%	—	—	48.6%	48.8%
全 国 平 均	97.9%	—	—	—	—	—	—	—

【内訳】

		18,932	18,692	18,687	18,665	19,047	-382	19,019	19,444
卒 業 者		18,932	18,692	18,687	18,665	19,047	-382	19,019	19,444
進 学 希 望 者		14,780	14,487	14,531	14,609	14,612	-3	14,651	14,603
臨時的仕事希望者		214	28	35	54	33	21	44	36
進 路 未 定 者		41	217	182	137	162	-25	138	82
就 職 希 望 者		3,897	3,960	3,939	3,865	4,240	-375	4,186	4,723
内 訳	県 内	3,141	3,570	3,428	3,265	3,637	-372	3,459	3,826
	県 外	756	390	511	600	603	-3	727	897
	職安・学校紹介	3,310	3,289	3,243	3,166	3,434	-268	3,411	3,882
	縁 故 ・ 自 営	190	99	117	121	129	-8	130	149
	公 務 員	397	572	579	578	677	-99	645	692
就 職 内 定 者		3,850	—	—	1,963	—	—	2,185	2,513
内 訳	県 内	3,095	—	—	1,589	—	—	1,713	1,930
	県 外	755	—	—	374	—	—	472	583
	職安・学校紹介	3,271	—	—	1,928	—	—	2,059	2,458
	縁 故 ・ 自 営	187	—	—	34	—	—	39	50
	公 務 員	392	—	—	1	—	—	87	5
就 職 未 内 定 者		47	—	—	1,902	—	—	2,001	2,210
月 間 受 験 者 数		97	—	—	3,339	—	—	3,403	4,054

※ 昨年度は推薦及び選考開始期日が1か月遅れたことから、参考として昨年度10月末及び一昨年度9月末のデータも掲載しています。

【概況】 ※（ ）内は前年10月末

- ① 就職内定率 : 50.8% (52.2%)
- ② 進路希望の割合状況 : 進学 78.3% (77.0%) 就職 20.7% (22.0%)
臨時的仕事 0.3% (0.2%) 未定 0.7% (0.7%)
- ③ 就職希望者の割合 : 県内 84.5% (82.6%) 県外 15.5% (17.4%)
- ④ 県内外の内定率 : 県内 48.7% (49.5%) 県外 62.3% (64.9%)
- ⑤ 内定者の割合 : 県内 80.9% (78.4%) 県外 19.1% (21.6%)
- ⑥ 学科別内定率 ※ 令和2年度は10月末のデータを掲載しています。

学科別内定率	普通科	農業科	工業科	商業科	水産科	家庭科	福祉科	その他	総合学科
令和3年度	37.4%	47.9%	67.9%	60.1%	59.5%	40.3%	26.7%	28.1%	50.8%
令和2年度	39.6%	53.6%	68.0%	60.4%	55.3%	34.0%	77.3%	34.2%	54.6%

⑦ 地域別内定状況 ※ 令和2年度は10月末のデータを掲載しています。

地域別内定率	仙台	大和	石巻	塩釜	古川	大河原	白石	築館	迫	気仙沼
令和3年度	44.8%	46.9%	52.4%	47.9%	53.5%	54.0%	77.6%	53.0%	48.5%	54.9%
令和2年度	46.9%	61.5%	52.6%	44.9%	54.1%	55.1%	67.2%	59.7%	61.6%	47.9%

⑧ 宮城労働局発表 県内求人倍率（8月末現在）（職安学校紹介のみ、ただし特別支援学校・通信制含む）

	28年3月卒	29年3月卒	30年3月卒	31年3月卒	2年3月卒	3年3月卒	4年3月卒
県内求人数	8,408	8,985	9,944	10,624	10,803	8,802	8,891
県内求職者数	3,550	3,463	3,312	3,287	3,230	3,060	2,827
求人倍率	2.37	2.59	3.00	3.23	3.34	2.88	3.15

宮城県特別支援学校文化祭

「十人十色 みんなの色がここに集まる」

文化祭テーマは、小牛田高等学園1年及川将太さんの作品です。

今年度は、県庁1階を会場に県内の特別支援学校の生徒によるステージ発表や作業製品販売、各学校紹介パネルの展示を行います。県内の特別支援学校、児童生徒の活動の様子を御覧ください。

- 【日時】 令和3年11月8日（月）、9日（火）、
11日（木）、12日（金）
午前10時00分から午後5時00分
- 【場所】 県庁1階 県民ロビー、玄関ホール
- 【内容】 高等部生徒による作業製品販売（10校）
ステージ発表（4校）
学校紹介パネル展示（県内の特別支援学校23校）

※この他、期間中にまちくるビジョン（仙台市一番町商店街に設置してある大型
ビジョン）及びフォーラスビジョンで県内特別支援学校紹介を予定しています。

なお、新型コロナウイルス感染状況により内容の変更等があった場合は、教育庁特別支援教育課ホームページにてお知らせします。

（主催）宮城県教育委員会 （共催）仙台市教育委員会

参加校

〈作業製品販売〉

学校名	主な販売予定物品
県立特別支援学校女川高等学園	菓子, ほや塩, 冷凍餃子, レトルトカレー
県立特別支援学校岩沼高等学園	陶器, 木工品, 野菜,
県立特別支援学校小牛田高等学園	木工製品, コーヒードリップパック, 菓子, 一味唐辛子, 野菜
県立小松島支援学校	手工芸製品, 木材加工製品, ペン立て等
県立光明支援学校	木工製品, 陶芸製品, 手工芸品, 封筒セット,
県立聴覚支援学校	手芸品 (袋物, ティッシュカバー, コインケース)
仙台市立鶴谷特別支援学校	手ぬぐい, 卓上カレンダー, 小皿, ビーズストラップ
宮城教育大学附属特別支援学校	ドールチェア, 湯呑, ステンシルコースター, 他
明和学園いずみ高等支援学校	タオルマット, 刺しゅう布巾, エコバッグ, さをり織り製品
三幸学園仙台みらい高等学園	野菜, アクセサリー等

〈ステージ発表〉

学校名	予定演目
県立特別支援学校女川高等学園	太鼓演奏
県立特別支援学校小牛田高等学園	太鼓演奏, フラダンス
明和学園いずみ高等支援学校	器楽演奏
三幸学園仙台みらい高等学園	ダンス 器楽演奏

日程

		10:00	12:00	13:00	15:00	17:00
11/8(月)	附属特別支援学校		作業製品販売		学校紹介パネル展示	
	女川高等学園		作業製品販売	ステージ発表		
	いずみ高等支援学校			ステージ発表		
11/9(火)	鶴谷特別支援学校		作業製品販売		学校紹介パネル展示	
	小牛田高等学園		作業製品販売	ステージ発表		
	小松島支援学校					
11/11(木)	聴覚支援学校		作業製品販売		学校紹介パネル展示	
	仙台みらい高等学園		作業製品販売	ステージ発表		
	岩沼高等学園					
11/12(金)	光明支援学校		作業製品販売		学校紹介パネル展示	

令和2年度第3次補正
地域ゆかりの文化遺産を活用した展覧会支援事業
(国内需要喚起型)



重文 瑞巖寺本堂障壁画「樹に鷹図(鷹に兎)」七面の内 狩野左京弟子九郎太筆 元和八(1622)年 瑞巖寺蔵



「鷹図」部分(双幅の左)
小川隆雅筆
秋田市立千秋美術館蔵
*前期展示(10/9~11/7)



重文 瑞巖寺本堂障壁画
「樹に鷹図」部分(七面の内)
瑞巖寺蔵



秋田県指定「芍薬花籠図」
小田野直武筆
秋田県立近代美術館蔵
*後期展示(11/9~12/5)



「柘榴蓮に小禽図」 小池曲江筆
寛政三(1791)年 東園寺蔵



「伊達吉村像」 伊達吉村筆/自賛
仙台市博物館蔵



「伊達朝宗像」 伊達吉村筆
満勝寺蔵

令和3(2021)年

10月9日(土) - 12月5日(日)

- 開館時間 ▶ 9:30~17:00(発券は16:30まで)
- 休館日 ▶ 毎週月曜日
- 観覧料 ▶ 大人 1,000(900)円/シルバー(65歳以上)900(800)円/
小中高校生 400(300)円 * ()内は20名以上の団体
※ 瑞巖寺拝観券の半分をご持参の方は100円割引

- ◆ 主催: 東北歴史博物館
- ◆ 共催: **NHK** 仙台放送局、**河北新報社**
- ◆ 特別協力: 瑞巖寺
- ◆ 後援: 多賀城市、多賀城市教育委員会、多賀城市観光協会、多賀城・七ヶ浜商工会、
仙台放送、三ツギテレビ、fbc東北放送、ICB東日本放送、エフエム仙台
朝日新聞仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、産経新聞社東北総局、宮城ケーブルテレビ株式会社



「湖山風景図」 佐竹曙山筆
秋田市立千秋美術館蔵
*前期展示(10/9~11/7)

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、日程の変更および入場制限を行う場合があります。詳しくは当館ホームページ・SNSでご確認ください。

〒985-0862 宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL.022-368-0106 / Email:thm-service@pref.miyagi.lg.jp
<https://www.thm.pref.miyagi.jp/>



東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM

あちのく 武士が愛した絵画



「花鳥」部分 佐々木原善筆
秋田県立近代美術館蔵

みちのく 武士が愛した絵画

武芸に秀でた集団として成立した「武士」たちが、絵画を愛で、ときに自ら描く行為は、すぐにイメージが結びつかない方もいるかもしれません。しかし彼らの周りには、ある時は居住空間や儀礼の場を為政者として相応しく彩るものとして、またある時は家の由緒系譜を示すものとして、またある時は昔の戦を知り、学ぶものとして、武士の職能や生活上の必要性からも多くの絵画の存在がありました。泰平の世となった近世、軍事（武）のみならず政治（文）の中核を担う存在として「文武両道」を求められた武士たちは、武芸だけでなく学問に励み、為政者の嗜みとして歌道や茶道など様々な芸を身に付けました。また、画技に優れた絵師を抱え、自らも描くことで、文化創造の貢献者としての側面も持ちました。

本展では、みちのくの武士たちが愛で、自ら描いた絵画を紹介してその魅力に触れつつ、武士たちにとって絵画はどのような存在であったのかを探ります。

展示構成

第一章 武家の肖像—先祖のすがた—

個人の武士を描いた肖像画は鎌倉時代に現れるものの、本格的に制作され始めたのは南北朝・室町時代以降であり、室町時代後期から桃山時代にかけてその数が急激に増える。その特徴は、死後の追善のための肖像画だけでなく、長い贅を伴って武士個人や家の正統性を主張するものが見られるようになる。さらに、江戸時代前期から中期にかけて、各藩では大名の歴史書等の編纂が行われるようになると、江戸時代以前の遠い祖先の肖像画も描かれるようになる。これは、家の正当性を主張するために編纂した系図や家譜に、絵画的イメージを付加する役割があったのではなか。この章では、武家と肖像画の関わりを考える。



「伊達吉村像」
狩野古信筆/自賛
瑞巖寺蔵

「留守政景および殉死者像」虎哉宗乙賛
慶長十五(1610)年賛
大安寺蔵(岩手県奥州市)



第二章 伊達者の愛した絵画

仙台藩は東北随一の大藩であることもあって、さまざまな絵画が生み出され、今も多くの作品が残されている。特に、他領から移封されたこともあり、初期の段階で城や寺社の造営が行われたが、初代藩主伊達政宗が京都や大坂で目の当たりにした桃山美術を仙台北城や瑞巖寺などに導入したことは、東北の絵画史にとっても大きな画期である。この章では、そのような政宗の愛した絵画を初め、仙台藩の歴代藩主が描かせ、時に自ら描いた絵画を紹介する。

第三章 新たな絵画へのまなざし—秋田蘭画を中心に—

江戸時代中期の18世紀には、博物学が世界的に流行し、日本に於いても武士を初め、学者、商人、豪農に至るまで、さまざまな人々が博物学研究にいそしんだ。その中でも、大きな役割を果たしたのが各地の大名である。彼らによって、さまざまな物を写生・模写した博物図譜が制作されるが、その目的に最も合致したのが、長崎に来日した中国人画家沈南蘋(しんなんびん)の画風である。沈南蘋は、写実を旨とした細密な花鳥画で知られ、本人はわずか二年で帰国したものの、日本の絵画界へ与えた影響は甚大で、瞬く間に南蘋風の絵画が日本中に広がった。さらに、秋田藩の小田野直武は、南蘋派の技法を取り入れつつ、それに洋画の技法を融合させた「秋田蘭画」と呼ばれる領域を確立した。このように18世紀の日本では、新たな絵画へ多くのまなざしが向けられ、近代絵画への道のりが既に始まっていたのである。



重文「瑞巖寺本堂障壁画
樹に鷹図(鷹)」部分 七面の内
狩野左京弟子九郎太筆 元和八(1622)年
瑞巖寺蔵



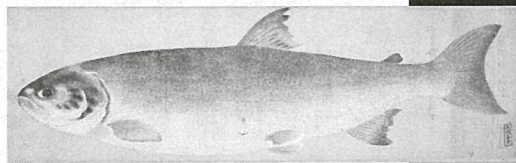
重文「唐太宗・花鳥山水図」(三幅対)
小田野直武筆 秋田県立近代美術館蔵
*前期展示(10/9~11/7)



「梅に小禽図」
伊達政宗筆
個人蔵

〒985-0862
宮城県多賀城市高崎1-22-1
TEL. 022-368-0106
Email: thm-service@pref.miyagi.lg.jp
https://www.thm.pref.miyagi.jp/

東北歴史博物館
TOHOKU HISTORY MUSEUM



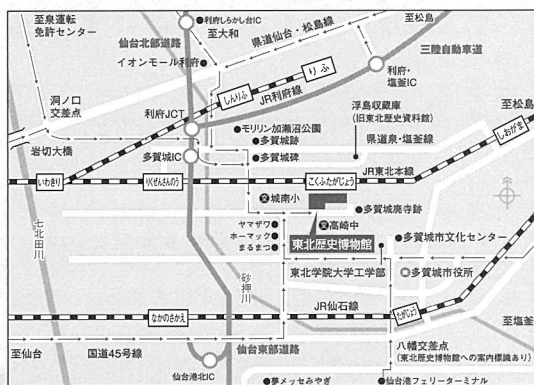
「鱒図」小田野直武筆
秋田県立近代美術館蔵



「紅毛玻璃器図」
佐竹義躬・田代忠国筆
秋田県立近代美術館蔵

関連行事

- ◆ 国宝 瑞巖寺本堂ツアー【本展観覧者限定】*本展観覧券の半券が必要
普段は間近で見ることのできない国宝本堂内をご案内いただきます。
令和3年10月17日(日)、11月7日(日)、11月20日(土)
各日 ①11:00~②14:00~の2回(要事前申込)で、各回20名ずつ
参加無料(ただし、瑞巖寺拝観券が必要)
- ◆ 特別展示解説(本展担当者による) *特別展観覧券が必要
本館研修室にて
毎週日曜日 11:00~11:30



- JR東北本線/国府多賀城駅下車、徒歩1分
- JR仙石線/多賀城駅下車、徒歩25分、又はタクシー10分
- お車をご利用の場合
三陸自動車道/多賀城ICから約5分
*カーナビ検索は 022-368-0101

